

プーチンは いつ真実を公表するのか 6月1日

プーチン大統領は、隠密にウクライナで3万5千人以上の幽閉されていた子供たちを救出してきました。

ロシアの特殊部隊が地下施設の子供の救出をしていることを公表すると、まだロシア軍が制圧していない地域で、幽閉されている子供達がいることを隠蔽するために、人身売買者が子供達を殺害することを避けるために、配慮しているのではないかと考えています。

ロシア軍が、ウクライナの残りの主要都市を制圧した時以降に、全世界に向けて、人身売買者を擁護してきた極悪非道なゼレンスキー政権の実態を公表するのではないのでしょうか。

それをきっかけとして、トランプ大統領のデクラスが開始されるという流れの可能性もあると思っています。



プーチン:ゼレンスキーは児童売買人を匿っている

By Michael Baxter -2022年4月17日 (Real Raw Newsより翻訳)

https://realrawnewsj.blogspot.com/2022/04/blog-post_49.html

ロシアのプーチン大統領は土曜日、ドナルド・J・トランプに再び電話をかけた。その中で彼は、ウクライナのウォロディミル・ゼレンスキー大統領が、ロシア軍が逮捕状を発行した3人の児童売買の大物をかかまっていると言ったと、トランプとプーチンの会話に内通しているマー・ア・ラゴの情報筋は言っている。

プーチンは、ウクライナから「汚物とカス」を一掃するのは困難な作業であり、彼の軍隊は何百人もの児童売買人を排除し、何万人もの投獄された子供たちを解放したが、一部の害虫はその隙間からゼレンスキーの温かい歓迎の腕の中に潜り込んでしまったと認めた。

プーチンは、ゼレンスキー氏を「汚れた魂」と呼び、**欧米の犯罪政府に魂を売って、大金を手に入れた**という。

プーチンによれば、ゼレンスキーは現在、**3人の逃亡者**をかかまっている。

いずれもウクライナ人で、ロシアとウクライナの国境沿いの自宅から真夜中に誘拐され、投獄され、拷問された無数の子供たちの連帯責任者であるという。

ロシア連邦保安庁(FSB)は、拉致被害者との何千回もの面談を通じて、密売人の身元を突き止めたのだ。

「プーチンはトランプ大統領に、この子供たちは皆、性奴隷として売られていただろうと言った。

何が何でも薄汚い野郎どもを捕まえてやると言っていた。

トランプに言ったことは、ゼレンスキーが彼らを引き渡すまで、打ち続けるということだ。

プーチンはまた、**ドネツク周辺にまだ破壊したい人身売買キャンプがある**と言った」と情報筋は語った。

さらに、トランプ大統領は、**100人のアメリカ人の子供**を連れ帰り、家族と再会させることに個人的な責任を負っていると付け加えた。

「あなたは本当に素晴らしいことをやっている、ゼレンスキーは非常に悪い男だ。

多くの人々が彼を良い人だと思っていたが、そうではない。私が見てきたものは、とてもひどいものだ。

もっと助けられたらと思うが、今は家で問題を解決することで精一杯だ。

我々はすべきことをする」と、トランプはプーチンに語ったという。

プーチンはまた、モスクワ号の沈没事故についても言及した。黒海にあるウクライナに属する陸地、スネーク島でイスラエルの生物兵器研究所を砲撃して消滅させたときに、最初に血を流したので象徴的に狙われたと述べた。

「トランプが船に核兵器があるかどうか尋ねたとき、プーチンは機密事項だと言って答えなかった。しかし、彼はまた、ロシアの核兵器はウクライナの手元にはないと言った」と、この情報筋は言った。

最後に、プーチンはトランプ&家族にイースターの幸せを祈り、争いや戦争のない未来を望んだ。



プーチン、子供の人身売買の被害者の集団墓地を発見

By Michael Baxter -2022年4月24日 (Real Raw Newsより翻訳)

https://realrawnewsj.blogspot.com/2022/04/blog-post_24.html

ロシアの特殊部隊は先週、ウクライナの子供売買組織の餌食となった子供たちの遺骨を収容する集団墓地を発見したと、ロシアのウラジミール・プーチン大統領は土曜日の夜の電話会談でトランプ大統領に語った。

この会話に詳しいマール・ア・ラーゴの情報筋は、Real Raw Newsに不穏な詳細を伝えた。

プーチンによると、ロシア連邦保安局は、スロバキアとの国境に近いリヴィウの近くで、少なくとも一つのウクライナの子供売買組織がまだ活動しているという情報を得たという。

プーチンは当初、廃工場に出入りする数百人の子供たちについての情報提供者の話を利用しなかった。

その2週間前、プーチン軍はリヴィウの周辺を捜索したが、小児性愛者の活動は見られなかった。

しかし、この情報提供者は自分の話に固執した。

「プーチンは、情報提供者が疑惑の人身売買倉庫をどのように知ったかを言わないだろうが、彼はトランプに、神が調査を余儀なくされたと述べた。

MSMが人々に信じさせようとしていることに反して、プーチンは無神論者ではなく、悪魔崇拝者でもない。

彼は自分をクリスチャンだと考えており、生涯ロシア正教会の会員である」と情報筋は言う。

彼のイデオロギーはさておき、プーチンは情報提供者が提供したGPS座標に赤外線搭載のUAV(無人航空機)を飛ばした。確かに無人偵察機は繊維工場を発見したが、その熱光学系は、全体がレンガ造りの工場でも、その2平方キロメートル以内でも、体温の痕跡を発見できなかったのである。

「プーチンはトランプに、この紛争の初期にマリウポリで軍が人身売買のアジトを発見したことを話した。

人身売買組織は建物の壁と天井に赤外線を吸収する金属膜を塗っており、ドローンや携帯赤外線銃では中の人が見えなくなるのだ。

それを考慮して、トランプ大統領に伝え、特殊部隊を派遣して調査させた」と情報筋は語っている。

しかし、ロシアのスティックで勇敢なスペツナでさえ、彼らがつまずいたものに対する準備はできていなかった。建造物の中に入ると、部屋に閉じ込められ、促進剤をかけられ、火をつけられた**65人の子供たちの黒焦げの骸骨**を発見した。生きたまま燃やされたのだ。数人の死体は骨まで焼けておらず、炭化した筋肉や筋がむき出しになっていた。あまりの熱さに頭蓋骨が割れるほどだった。

体長1m以上の死体は1つもない。

プーチンは不気味な結論に達した。プーチンは、「この子供たちは、特殊部隊の作戦開始時に身の危険を感じた人身売買業者が、ウォロディミル・ゼレンスキーに保護されるためにこの付近から逃げる前に、

解放せずに殺害した子供たちである」と結論づけた。

「プーチンは、自分の部下が歯の記録と照合すると言ったが、国境沿いの貧しい都市では、歯科検診は優先されないのだから、それは暗闇の中の出来事だ。彼は子供たちがロシア人であることを確信していない」と、我々の情報源は言った。

プーチンとトランプは子供たちのために沈黙の時間を共有し、その後、トランプは世界中の子供の人身売買の犠牲者のために哀悼を提案した。

「プーチン大統領、罪のない、無防備な子供への攻撃ほど大きな犯罪はありません。ご存知のように、これは大きな悲劇であり、我々は大々的に戦わなければなりません。我々はすべてに同意しているわけではないかもしれないが、この件に関しては団結しています。そして彼らは我々の炎と怒りに直面するでしょう」と、トランプはプーチンに語ったと伝えられている。

トランプが情報提供者はどうなったのかと尋ねると、プーチンは「彼は始末された」とだけ答え、**ゼレンスキーはヨーロッパとアメリカの共謀者たちとともに、子供を殺害し、既知の人身売買者と小児性愛者をかまった責任を追及されるべきだと主張した。**

「彼らはそうであり、そうなるであろう」とトランプは答えた。



プーチン: アゾフスターリに潜む小児性愛者と人身売買者たち
By Michael Baxter -2022年5月6日 (Real Raw Newsより翻訳)

https://realrawnewsj.blogspot.com/2022/05/blog-post_6.html

主要メディアの報道を信じるなら、ウクライナの都市マリウポリへの最後の抵抗は、今週、ロシア軍が巨大なアゾフスターリ製鉄所に進軍し、そこで何週間もウクライナの兵士と市民が隠れていた、とウォロディミル・ゼレンスキーは述べている。

しかし、ロシアのウラジーミル・プーチン大統領は、巨大な海岸沿いの複合施設の地下壕やトンネルに誰が隠れているのか、別の見方をしている。

プーチン大統領は水曜日の夜、ドナルド・J・トランプ大統領との電話会談で、アゾフスターリに閉じ込められている民間人の中に、何千人ものロシアの子供たちを拉致した張本人である子供売買人が紛れ込んでいると述べた。彼はまた、ゼレンスキーがアゾフスターリに人身売買犯をかまうことによって、何千人もの罪のない人々の生命を危険にさらしていると主張した。

「プーチンはトランプに、2つの可能性があると言いました。

ゼレンスキーが純粋に人身売買組織を守ろうとして民間人を人間の盾にしているか、プーチンがアゾフスターリを爆撃して人身売買組織を含む全員を殺し、捕まったとしても**ゼレンスキーが世界最大の人身売買組織**であるとの疑いを抱かせないことを望んでいるかです」と、マレアゴ関係者が語った。

プーチンは、2人の人物を名指しで紹介したと、彼は付け加えた。

ロシア軍が爆撃して粉々にしたホティフ入植地の不動産に住むウクライナの大富豪**ユーリイ・コシウク**と、裕福なアルメニア人で、20年近くウクライナ国内で子供を売っていた**アレクサン・ハジェティアン**の2人である。プーチンは、2人がアゾフスターリの暗く、曲がりくねった、移動しにくいトンネルシステムのどこかにカモフラージュしている確かな証拠を持っていると言った。

「プーチンは、アゾフスターリに定着したウクライナの『自由の戦士』たちは、コシウクとハジェティアンの真実を知らず、彼らはレジスタンスの鍵であり、何としても守らなければならないと信じ込まされていると語りました。

プーチンの感覚では、民間人の血はゼレンスキーの手にあります。なぜなら、子供の人身売買と小児性愛者を保護するために、民間人を人間の盾として使っているのは彼だからです」と、情報筋は語った。

人道主義者のウラジーミル・プーチンは、**コシウク、ハジェティアン、その他半ダースの既知の密売人の写真を持つ**ロシア軍によって、管理された避難通路を通して数百人の民間人が安全にこの地域から避難することを許可した。

プーチンはアゾフスターリを包囲する前に、ゼレンスキーに「クズ犯罪者を引き渡し、自首しなければ、この先どうなっても責任は取らない」と冷酷な最後通告をしたと言われている。

「何の返答もないので、豚のゼレンスキーの意図は明らかだ。彼はこの悪人たちを避難させ続けるだろう。もしかしたら、自分に不利な証言をさせないために、私に彼らを殺させたいのかもしれない。中の連中は恐ろしい残虐行為をしているので、逃げられないだろう」と、プーチンはトランプに言ったと伝えられている。

さらに、プーチンはトランプ大統領に緊急の嘆願を行い、次の集会でウクライナで実際に起こっていることについて世界に警告するよう求めた。

「プーチン大統領、私はあなたの味方です、理解しています、しかし、今、ここは熱くなりすぎています。**大きなことを表に出すために水面下で動いていますが、今はそれが精一杯です。もうすぐ、とてもとても近いうちに、あなたが子供たちを守るために何をしたのか、世界中が知ることになるでしょう**」とトランプは答えた。

電話の最後にプーチンは、トランプが正気を失ったり、癌で大統領職を退いたりしているという話は、CIAが作り出した虚構であると断言した。

アゾフ連隊も降伏してマリウポリが陥落、司令官もロシア軍の捕虜に

2022.05.21 航空万能論(世界中の軍事に関連する出来事をいち早く届ける
ミリタリーニュース系ブログとして運営中)



ロシア国防省は20日「ウクライナ軍兵士531人が降伏して完全にアゾフスタル製鉄所を解放した」と発表、ショイグ国防相もプーチン大統領に「完全制圧」を報告しているの80日以上に及ぶマリウポリでの抵抗は終焉を迎えた。

プーチンに戦勝記念日で発表する「戦果」を与えたくないため 最後まで耐え続けてきた彼らに待ち受ける運命とは？

最終的に何人のウクライナ軍兵士が降伏してロシア軍の捕虜になったのかは不明だが、これまでの発表された数字に531人を加えると2,439人になり、非ナチ化という政治的レトリックを完成させるのに重要なアゾフ連隊のデニス・プロコペンコ司令官も「特別に用意した装甲車で製鉄所から離れた」とロシア国防省が明かしているの、プーチン大統領にとってはウクライナで手にいれた初めての政治的勝利かもしれない。

ウクライナ側は降伏した兵士について捕虜交換による帰国を目指すとして発表しているが、ロシア側は捕虜交換の実施に否定的でドネツクに設置される法廷に連行「ドンバスに住むロシア系住民への数々の血なまぐさい犯罪を犯した者を裁きにかける」というプーチン大統領が主張を実行に移す可能性が高く、特にアゾフ連隊に所属していた兵士については「捕虜交換を禁止する法案」の検討が進められており、これを議会に提出した議員はアゾフ連隊の兵士は死刑が妥当だと主張している。

ゼレンスキー大統領は20日、就任3周年を迎えたことに対するインタビューの中で「アゾフスタルで戦う兵士を助けるため恐ろしく成功確立の低い任務(ヘリによる補給)に多くパイロットが挑んだが、彼らの殆ど帰ってこなかった。

ロシア軍の強力な防空システムによって実現不可能だと誰もが知っていたのに彼らは挑戦したんだ」とだけ明かし、マリウポリでは誰も公に出来ない出来事が「沢山起こっていた」と付け加えているのが興味深い。



アゾフスタル製鉄所でウクライナ軍兵士とアゾフ戦闘員、合計2,439人が降伏
ロシア国防省 2022/05/16 - 5/20

14,379 回視聴 2022/05/27 マタタビの羅針盤3 チャンネル登録者数 4.65万人
ロシア国防省のテレグラムより 日本語字幕

https://www.youtube.com/watch?v=i_rhNCmsEAE



5月20日、マリウポリのアゾフスタル製鉄所の地下基地に居た、最後のウクライナ軍兵士531人が投降して、完全にマリウポリはロシア軍に制圧されました。
マリウポリのアゾフスタル製鉄所の地下基地はアゾフ連隊の本部であり、デニス・プロコペンコ司令官も投降しました。
プーチン大統領が探していた児童売買組織の大物、コシウクとハジェティアンは逮捕されたのでしょうか。

現在ロシア軍は、ウクライナ東部のドンバス地域の「解放」を最優先しており、ドンバス地域の制圧が完了した後に、プーチン大統領が、ゼレンスキー政権は、近年では『世界最大の児童売買組織だった』という衝撃的な事実を、全世界に公表する可能性が高いと思っています。

ロシア政府が公表してきた、ウクライナの生物兵器研究所の実態を、ことごとく隠蔽してきた国連、西側諸国、アメリカ、ですが、ゼレンスキー政権が、近年でも数十万人の児童の誘拐、幽閉、売買に関与してきたという真実は、あまりにも衝撃が強く、隠し切れないのではないのでしょうか。

プーチン大統領が、具体的にどのような手段で公表するのかは明確ではありませんが、アゾフスタル製鉄所で投降した児童密売人に、直接にロシアメディアか、他の効果的な方法で、これまでの児童密売の実態を白状させる可能性もあるのではないのでしょうか。

2022年3月には、プーチン大統領は、キエフと他のウクライナの都市で捕えた12人の国際生物兵器エンジニアの首を切り落とす処刑を命じています。(『プーチンとトランプの電話会談 ② 4月1日』参考)



プーチン、ウクライナで生物兵器技術者の首を切る

By Michael Baxter - 3月23日 (Real Raw Newsより翻訳)

https://realrawnewsj.blogspot.com/2022/03/blog-post_23.html

戦争に勝つまで最後の更新になると言っていたロシアのウラジーミル・プーチン大統領は、金曜日、ドナルド・J・トランプ氏に、ロシア軍がキエフと他のウクライナの都市で捕えた12人の国際生物兵器エンジニアの処刑を命じたと、マール・ア・ラゴの関係者が話したと述べた。

プーチンは技術者たちを国際犯罪者と呼び、ウクライナはもはや欧米の「害毒」の温床にはならないと述べた。この言葉は、彼が生物兵器施設や児童売買組織に言及する際にしばしば使ってきたものである。

共同処刑と呼ぶにふさわしいもので、軍司令官が12人の犯罪者を集め、プーチンの命令で一人ずつ首をはねたのである。死刑囚は、最後の一人を除いて、その残酷な光景を見ることを余儀なくされた。多くの死刑囚は、仲間の首が切り落とされるのを目の当たりにして、恐怖のあまり命乞いをした。目を閉じようとする者もいたが、ロシア兵は親指でその目を無理やり開かせた。半数は首を切り落とされる前に小便をした。

プーチンは、ウクライナの土地で大量破壊兵器を製造した生物兵器コンソーシアムのCEOたちに、明確で純粋なメッセージを送りたかったので、彼らを生きたまま捕らえたと語った。

「プーチンはトランプに、処刑はビデオで撮影され、そのビデオをそれらの研究所を建設した責任者に送るつもりだと言った。彼はまた、殺されたグループの中に2人のアメリカ人の『汚物とクズ』がいた、彼らの斬首のビデオはDARPAに送られると言った」と、我々の情報筋は言った。国防高等研究計画局(DARPA)は、米国国防総省の研究開発機関で、軍で使用される新技術の開発を担当している。

プーチンは、DARPAがウクライナ中央部にある2つの生物・化学研究施設を支配していたと主張した。「トランプ大統領、ロシアではこうする。長い裁判も、時間を浪費する法廷もない。この人たちは捕まえたから有罪だと分かったのであって、無実なら追いかけない。

2人のアメリカ人が殺されたことをお知らせするのは、残念でなりません。彼らは犯罪者だったのだ」とプーチンはトランプに言ったと伝えられている。

「プーチン大統領、あなたは自分が何をしているのか分かっていると思うし、率直に言って、正しい考えを持っていると思う。これらの研究所で起こっていることは、大きな不名誉であり、大惨事だ」とトランプは答えた。最後に、プーチンはトランプ大統領に「戦争はほとんど終わった」と言ったが、「ほとんど」がどれくらいの期間なのかは解明しなかった。

12名の生物兵器技術者の首を切り落とす「処刑のビデオ」を見せられ、斬首を終身刑に変更するという司法取引が提案されれば、誰だって真実を喋るのではないのでしょうか。
この筋書きの可能性もあるのではないかと考えています。

プーチン大統領は、幽閉児童の救出を最優先事項の1つとしており、特殊部隊は今も隠密に救出活動を続けています。

6月にロシア軍が、ウクライナ東部のドンバス地域を制圧した時以降に、プーチン大統領がゼレンスキー政権の最大の闇を全世界に公表する可能性が高まるのではないのでしょうか。

ウクライナは優れた伝統文化を持つ素晴らしい国です。

ウクライナは優れた伝統文化を持つ素晴らしい国です。

しかし、何度も、隣国のポーランド、オーストリア、ハンガリー、ロシアによって支配されたり、分割されたりしてきた激動の歴史のある国です。

フリー百科事典『ウィキペディア』 参考

9世紀後半から13世紀半ばにかけて栄えた **キエフ大公国** では、東スラヴ人、バルト人、フィンランド人を含む複数の公国が緩やかに連合していました。

ベラルーシ、ロシア、ウクライナの現代国家は、いずれも キエフ大公国 を文化的祖先としています。
キエフ大公国は13世紀以降、**モンゴルの侵攻**により領土が破壊され、ポーランド・リトアニア共和国、オーストリア＝ハンガリー帝国、オスマン帝国、ロシア・ツァーリ国 など様々な国によって支配され、分割されました。**17世紀から18世紀にかけて、コサックによるヘーチマン国家**が誕生して繁栄したが、その領土は最終的にポーランドとロシア帝国の間で分割されました。

ウクライナの悲劇の最大のもの、1932年から1933年に発生した、ソビエト連邦の**スターリン**による**歴史的な大飢饉「ホロドモール」**です。

ナチス・ドイツとソ連が戦った**独ソ戦**(1941～45年)では、ドイツ軍による、ウクライナの人民の奴隷化が行われました。

2014年(プーチン大統領の時)に発生した、**マイダン革命**では、アメリカのCIAが増兵したネオナチ組織(**アゾフ大隊**)が先導し、親ロシア派のヤヌコーヴィチ大統領を逃亡させました。
その後、反ロシア派の大統領が続き、アゾフ大隊は、ウクライナ東部の、ロシア系の人々が多く住むドンバス地方で、ドンバス自衛軍との交戦を続け、2022年までの**8年間で13000人(民間人が70%)**が死亡しました。プーチン大統領のウクライナ侵攻の理由の1つが、ドンバス地方の援護と解放でした。



歴史的な大飢饉「ホロドモール」はなぜ起きたのか 隠蔽されていた歴史
2021.02.26 ELEMENIST

<https://elemenist.com/article/1106>

ホロドモールとは、1932～1933年にかけてウクライナ人が住んでいた地域で起きた人為的な大飢饉である。
当時のウクライナは、**ヨシフ・スターリン**が最高指導者を務める旧ソ連の統治下にあった。

この出来事は、飢饉を意味する「ホロド」と、疫病や苦死を表す「モール」を合わせて、「ホロドモール」と呼ばれている。オスマン帝国のアルメニア人虐殺や、ナチス・ドイツが行ったユダヤ人に対するホロコーストなどと並んで、20世紀最大の悲劇のひとつとされている。

なぜ人為的大飢饉が起きたのか

多くの犠牲者を生んだホロドモールは、ソ連が1929年から行なった農業集団化(コルホーズ)のシステムが原因とされている。ウクライナの自営農家(クラーク)の土地は没収され、農民は集団農場と国営農場に組織されていった。収穫した穀物は政府に徴収され、外貨獲得の有効な手段として国外に輸出された。しかし、その輸出量は国内消費分が不足するほど過剰で、恵まれた土壌を持つウクライナでも、課せられた収穫高の達成は困難であった。

加えて天候不順も重なり、穀物の生産量は激減。食料が底を付き多くの農民が餓死する事態へとつながったが、スターリンは外貨獲得のために飢餓輸出をやり続けたのだ。

ホロドモールがもたらされた経緯

重工業化の裏に潜む農民への負担

それでは、ホロドモールの原因となる出来事や経緯について、詳しく見ていきたい。

ロシアでは、1926年から穀物を中心とした農作物の不足が続いており、その打開策としてこのコルホーズのシステムが導入されていた。農場の共同保有や集団運営によって生産性を向上させることが目的だが、その一方で穀物徴収が復活。

そんな中**スターリン**は、工業の重工業化を推し進めるべく、1928年に国家成長計画「五ヶ年計画」を導入し、農業集団化はこの計画を成功に導く政策のひとつとして推進された。徴収した穀物を輸出して外貨に替え、工業化や諸外国への債務返済にあてるためである。**当時のウクライナは、「ヨーロッパのパンかご」と呼ばれるほどの穀倉地帯**で、1930年代に入る頃には、ウクライナの農民の大多数が集団農場で働かされていた。しかし、集団化政策の強行は政府の思惑通りにはいかず、広範な不況も重なって減産を招く結果に。

それでもソ連は、工業化を無理やり推し進めようとした。ウクライナのコルホーズに過剰な量の穀物徴収を課し、割高を提出すると農民には自分たちが食べる分の食料が残らなかった。

彼らはろくに食事できないまま、労働することを余儀なくされたのだ。

農民を押さえつけるための条例

もちろん不満を表明する農民は続出したが、政府は制圧するために数々の条例を制定。農産物は人民に属するものとされ、パンの取り引きや調達不達成、落ち穂拾いまでもが、見つかる「人民の財産を収奪した」という罪状で罰せられた。都市部から共産党メンバーが見張りに送り込まれ、食料などを没収していったと言う。さらに、1932年12月には国内パスポート制を導入。ウクライナの国境は封鎖され、農民は自由な出入りは許されず、村や集団農場に縛り付けられた。

隠蔽されてきた飢饉の事実

イギリスなどヨーロッパの国々は、国際赤十字を通じて、ソ連政府に飢饉への対策を要請したが、「五ヶ年計画」の成功を宣伝していたソ連は、飢饉の存在を隠蔽して認めなかった。

しだいにウクライナではソ連に対する反感の機運が高まり、後に独ソ戦でドイツ軍が侵攻してきた際には、解放軍として大勢のウクライナ人がドイツ軍に志願兵し、共産党員引き渡しなどに加担した。

ホロドモールの犠牲者と影響

限られた農作物や食料も徴収された人々は、鳥や家畜、ペット、道端の雑草を食べて飢えをしのいでいた。

それでも耐えられなくなり、遂には病死した馬や人の死体を掘り起こして食べ、チフスなどの疫病が蔓延。

極限状態が続き、時には、自分たちが食事にありつくため、そして子どもを飢えと悲惨な現状から救うために、我が子を殺して食べることもあったと言う。

通りには力尽きて道に倒れた死体が放置され、町には死臭が漂っているという有様だった。

当時は、飢饉や飢えという言葉を使うことも禁じられていた。

飢饉によってウクライナでは人口の20% (国民の5人に1人)が餓死し、正確な犠牲者数は記録されていないものの、400万から1450万人以上が亡くなったと言われている。

また、600万人以上の出生が抑制された。被害にあった領域はウクライナに限らず、カフカスやカザフスタン、ベラルーシ、シベリア西部、ヨーロッパ・ロシアのいくつかの地域にまで及んでいる。

以下略

第二次世界大戦の独ソ戦では、非道で残忍なスターリンの政策に反発したウクライナの複数のレジスタンス部隊が決起し、その一部が現在のウクライナのネオナチの源流となっています。

プーチン大統領の今回のウクライナ侵攻を、スターリンとダブらせて解説する専門家も多いようです。

ウクライナの感動的な歌手 心に響きます



【和訳】ウクライナUA **ベロニカ**の歌声は会場に春を運ぶ！

413,469 回視聴 2022/01/26

トップ・タレント・ジャパン チャンネル登録者数 122万人

https://www.youtube.com/watch?v=M0W2_d4jC0k



【和訳】ウクライナの少女**ソフィア**がオーディションでヨーデルを歌う！

14,790,373 回視聴 2019/09/09

トップ・タレント・ジャパン チャンネル登録者数 122万人
(ソフィアのヨーデルは最高です)

<https://www.youtube.com/watch?v=WjpkafTwPVM>



【和訳】美しい歌声、しかし審査員は不満げで...

【ウクライナの**アイーダ**さん】

5,306,231 回視聴 2020/02/01

トップ・タレント・ジャパン チャンネル登録者数 122万人

<https://www.youtube.com/watch?v=A4QfNngvfkro>



Aida Nikolaychuk- Inner Power (Eurovision Song 2016)

3,997,577 回視聴 2016/02/07

[Alex Anisimov](#) チャンネル登録者数 5060人

<https://www.youtube.com/watch?v=iuLOX4exexw>

防人の詩 **ナターシャ・グジー**

1,702,412 回視聴 2017/12/19

ナターシャ・グジー チャンネル登録者数 6.94万人

公開 * 赤川新一さん(本プロジェクトの録音&ミックスを担当してくれたトップエンジニア)への追悼として、フルバージョンでの公開を致します。

(作詩・作曲: **さだまさし** バンドウーラアレンジ: ナターシャ・グジー)



バンドウーラは、ウクライナの民族楽器

https://www.youtube.com/watch?v=8dUOGXII_jk



秋桜(コスモス) **ナターシャ・グジー**

1,150,765 回視聴 2021/10/03

ナターシャ・グジー チャンネル登録者数 6.94万人

秋桜(コスモス) 作詞作曲: **さだまさし**

歌・バンドウーラ / ナターシャ・グジー

https://www.youtube.com/watch?v=3ci_J5894b0



手紙～拝啓 十五の君へ～

(作詞・作曲: アンジェラ・アキ) **ナターシャ・グジー**

183,568 回視聴 2022/02/05

ナターシャ・グジー チャンネル登録者数 6.94万人

<https://www.youtube.com/watch?v=9BQ59GwySpQ>

ナターシャ・グジー

チェルノブイリ原発事故の被災者

チェルノブイリ原発事故で被災した少年少女を中心に結成された民族音楽団「チェルボナ・カーリーナ」のメンバーとして、1996年と1998年に来日し、全国で救援コンサートを行う。

2000年からは日本語を学びながら日本での本格的な活動を開始。

その透明で美しい水晶の歌声とバンドウーラの可憐な響きは、多くの聴衆の心を惹きつけている。

2022年に発生したロシアのウクライナ侵攻を受けて、収益の一部をウクライナ支援に寄付するチャリティコンサートを東京を中心に行っている。

プーチン大統領の、ゼレンスキー政権の闇の暴露があれば、ウクライナの人々も、全世界の人々も、ロシアのウクライナ侵攻の真実を知ってゆくことでしょう。

劇場の爆破、ブチャの虐殺、駅への空爆、民間人の殺害、民家やアパートや学校の破壊は、ロシア軍のせいにして、EUや西側諸国の軍事支援を得るための、アゾフ連隊の仕業であったことも知られてゆくことでしょう。

プーチン大統領の公表が先か、トランプ大統領のデクラスが先かは分かりませんが、6月には、世界中で、ディープステートの闇のカーテンが一気に引き裂かれてゆくことでしょう。

数カ月の大混乱の後、世界中で新しい政権が誕生し、大きな犠牲を受けたウクライナの復興が最優先され、ウクライナの優れた伝統文化も復活してゆくことでしょう。

今回のロシアのウクライナ侵攻は、全世界の人々が、ディープステートの巧妙なマインドコントロールの実態を知るきっかけになります。

主要メディアと主要国の政治家、資産家、軍事・経済・情報の専門家達が、プーチン大統領を非難してきました。ツイッター、フェイスブック、YouTubなどは、真実の発信のほとんどを削除しました。

多くのロシア人も、ロシア国内でも国外でも、プーチン大統領を非難してきました。

海外のロシア人は様々な迫害にあって来ました。

ロシアのアスリート達は全ての競技の国際大会から除外されました。

プーチン大統領は、国際柔道連盟(IJF)名誉会長及び欧州柔道連盟(EJU)の名誉会長の地位を取り消され、ワールドテコンドーから授与された名誉9段黒帯の剥奪の処分も受けました。

ディープステートのマインドコントロールは、政治、経済、金融、医療、などの分野にも及んでいます。

ネサラ・ゲサラが実行されてゆくと、真っ先に金融システムの大改革が始まってゆくことでしょう。

有害なワクチン接種も直ちに廃止されてゆくことでしょう。

アースアライアンスに所属する、プーチン大統領、トランプ大統領、ホワイト米軍と、ディープステートとの最終決戦が、今まさに始まろうとしています。

ホワイト米軍の作戦会議



ディープ・ステート逮捕の遅れをめぐるホワイト・ハットの確執

By Michael Baxter - 2022年5月30日 (Real Raw Newsより翻訳)

https://realrawnewsj.blogspot.com/2022/05/blog-post_30.html

軍事コミュニティの複数のホワイトハット・の情報源によると、ディープ・ステートの逮捕が行われているのんびりとしたスピードは、何十年もアメリカ国民に大混乱をもたらした裏切り者と小児性愛者を裁く責任を負うホワイトハットの司令官の間で不和を生み始めている。

デビッド・H・バーガー将軍の事務所の補佐官がReal Raw Newsに語ったところによると、将軍の少なくとも2人の同僚が、遅々として進まないペースを嘆き、バーガー将軍に、ディープ・ステートの犯罪者たちの終焉を早めるための新しい行動計画を策定するよう求めてきたという。

「先週、会議があり、バーガー将軍の主要な同盟者の数人が、あまりにも長く野放しにされてきたディープステーターを摘発し、捕まえることの遅さについて不満を隠さなかった」と、我々の情報筋は言った。

最も声が大きかったのは、第1特殊部隊群司令官の**リチャード・E・アングル米陸軍少将**だ。

憲法学者でドナルド・J・トランプ大統領の支持者であるアングル少将は、1991年に任官し、ボスニアとコソボで戦い、イラクとアフガニスタンで部隊を指揮した。

2020年の盗まれた選挙の余波で、彼はバーガー将軍とアメリカの秩序を回復するための米海軍法務長官団の任務を支援することを誓った。彼の意見は、ハンター・バイデン、ヒラリー・クリントン、ジョージ・W・ブッシュの逮捕に役立ったと、我々の情報筋は述べている。

しかし、現在のディープ・ステートの逮捕の速度は、あるいはその欠如は、明らかにアングル少将に、任務の全体的な成功に対するためらいの感情を植え付けたと言えるだろう。

「私たちが手をこまねいている間に、アメリカは急速にベネズエラ合衆国になりつつあるのです。毎日、毎日、何千何万というアメリカ人が貧困のどん底に突き落とされています。いや、私たちが原因ではありません。しかし、私たちにはそれを止める責任があります。私たちはそう誓ったのです。それでどうするのでしょうか？ ここで逮捕、あそこで捕獲を追求します。ナマケモノのように動いて、大義を助けるどころか、邪魔をしています」。

バーガー将軍が提案を求めたとき、アングル少将は指先で答えを出した。「遅滞なく、ためらうことなく、大量に逮捕することです。選別はうまくいきません。一人を選ぶと、**彼らは技術や化粧品、そっくりさんでごまかします。**一晩で**50人の上院議員と200人の下院議員**が消えたら、何が起こったかわからないし、対応する時間ありません。無策のときは過ぎ去り、すべてが水の泡となります」とアングル少将は続けた。

この熱弁に、米海軍退役軍人**エリック・T・オルソン提督**は絶賛した。現役を退いたとはいえ、38年のキャリアを持つオルソン提督は、現役のホワイトハット司令官のアドバイザーを務めてきた。70歳のオルソン提督は、米国が偉大な国から、専制君主と不法な政権に支配される国へと転落していくのを目の当たりにしてきた。

「バーガー将軍、アメリカ人、本当のアメリカ人は、我慢がならないのです。我々はこのジレンマを解決するために無気力で、無関心で、ほとんど緊張状態でした。このとき、1月6日に国会議事堂にいた725人の愛国者は、不法に牢獄に閉じ込められています。これは容認できません。あなたがたは、まだ逮捕されていないディープステイターの234の終結したケースと、**400の進行中のケース、そして数千の未解決の捜査**を抱えています」とオルソン提督は言った。

大量逮捕の第三の提案者が登場した。フォートベニングの第75レンジャー連隊の**J.D.キアシー大佐**は、裏切り者を逮捕するために2,500人の軍隊を待機させていると言った。彼は、ダース・E・クランドール副提督と彼のスタッフは、選りすぐりの「高価値のターゲット」を起訴しているが、アメリカ社会の破壊に同様に加担しているディープ・ステートの下っ端は絶対に無視していると、米海軍法務官(JAG)の信頼性を非難するまでに至ったのだ。

「我々は国内外のあらゆる敵から米国を守ることを誓ったのです。国内外を問わず、すべての敵から国を守ることを誓いました。**暴動防止法**は我々に無制限の権限を与えています。そして我々はその権限を行使していません。優柔不断な時間は残されていません。その敷居はもうありません。我々は追い込まれており、我々の努力は、そして神はそれが正当なものであることを知っていますが、ディープ・ステートによる社会の乗っ取りに取るに足らない影響を与えました」と、キアシー大佐は述べた。

しかし、デビッド・H・バーガー将軍は反論した。軍隊は、ホワイト・ハットが広範な議会を同時に逮捕することを想像する前に、真の最高司令官であるドナルド・J・トランプからの暗黙の、そして明白なサポートを必要としていると彼は言った。

「しかし、トランプ大統領とその民間の忠実な人々が時間稼ぎをやめ、演壇に立ってこの国に何が起きているのかを伝えない限り、あなたがたの考えは、高貴ではあるが、破滅的なものになるでしょう。私は彼に何度か話しかけ、臆病になるのをやめるよう勧めました。**彼が署名した暴動防止法は我々に権限を与える**が200人以上の議員が一夜にして消えたらどうなるか想像できますか？ 国の半分は喜ぶでしょうが、残りの半分は悲鳴を上げましょう。第二次南北戦争を誘発しかねないし、我々がいちばん避けたいのは、街中に血が流れることです」とバーガー将軍は語った。

トランプは頻繁に開かれる集会で、自分がまだ合法的な大統領であることをアメリカ人に伝えなければならない。トランプ氏のあいまいな表現は、彼の評判だけでなく、彼のために働く人々の評判も傷つけたと、バーガー将軍は主張した。

「一方では、トランプはバイデンが選挙を盗んだと言い、他方ではバイデンをバイデン大統領と称している。トランプがバイデンをバイデン大統領と呼ぶときに毎回、我々の仕事を難しくしている」とバーガー将軍は述べている。

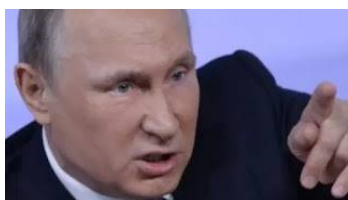
我々の情報筋によると、会談は平和的に終わったが、解決には至らず、ホワイト・ハットの司令官たちはメモリアルデー(戦没将兵追悼記念日 5月の最終月曜日 5月30日)の週末後に再び会談することに同意したという。

Real Raw Newsは全世界の革新的な人々に読まれています。

アースアライアンスの計画の核心の部分の情報は極秘で流されませんが、ホワイトハットの情報者たちからReal Raw Newsに流される情報は、デクラスやネサラ・ゲサラを待ち望んで人々に伝わることを意図して流されています。

この情報から読み解けることは、トランプ大統領とホワイト米軍の決起が近日中に起こることを示唆しているのではないのでしょうか。

プーチンからトランプへの催促



プーチンからトランプへ:「手遅れになる前に、今、あなたの国を救え」

By Michael Baxter -2022年5月31日 (Real Raw Newsより翻訳)

<https://realrawnewsj.blogspot.com/2022/05/blog-post-31.html>

ホワイト・ハットは、ドナルド・J・トランプ大統領に、アメリカのディープ・ステートに対して広範かつ即時の行動をとるよう促しているのは、一人ではない。

マー・アラゴの関係者によると、トランプとロシアのウラジミール・プーチンが月曜日の朝にも電話で会話をしていたという。

プーチンはもともと、暗いニュースを伝えるために電話をかけたという。

ロシア軍は "特別軍事作戦" の開始以来、ウクライナで163人のアメリカ人傭兵を殺害していた。

「彼らはそもそもそこに用はない」と、トランプは答えたという。

しかし、会話はすぐに政治談義になり、プーチンは「アメリカの悲しい、残念な状態」を魂のこもった言葉で嘆いた。プーチンは、かつて偉大な経済大国であった米国を、犯罪的な政権が破綻させる中、米国人が黙って見ているなんて信じられないと言った。

「経済危機を私のせいになっている。エネルギー価格が高いのも、食べ物が無いのも、私のせいだと言う。これは笑止千万だ」と述べた。

さらに、近視眼的なアメリカ人が、あからさまな偽旗攻撃に簡単に目を奪われてしまうことにも呆れ果てたという。

彼は、ウバルデとバッファローの大虐殺を典型的な例として挙げ、アメリカのフェイクニュースに気づかないわけではないし、彼の敵、主に州議会の野党は、ロシア本土への偽旗攻撃を数多く計画していると述べた。「そして、ロシアの連邦保安局は裏切り者の摘発に極めて有効であると述べた。

トランプはプーチンのウバルデに対する評価に同意し、精神障害のある無職のトランスの子供が魔法のように5,000ドル相当の銃器を出現させることはあり得ないと強調した。

「東欧からディープ・ステートを追い出すために、私は思い切った行動をとった。
いや、それは簡単なことではなかった。 そう、何人かの罪のない人々が死んだ。
あなたや私のような人々、私たちは難しい選択をしなければならない。
あなたの国、あなたとあなたの同盟国は、手遅れになる前に、それを保存(?)する必要があります。
これが私の取るべき道です。 友よ 情けは無用です」と、プーチンは言った。

さらに、プーチンは、自分の健康状態が悪化しているという西側メディアの話にも反論した。特に、「失明した」「余命3年」とするタブロイド紙の中傷記事について言及した。その記事はイギリスのメトロ紙に掲載されたもので、プーチンは自宅で療養中で、テレビや公の場での彼の姿を真似るためにボディダブルや深いフェイク技術が使用されているという。CIAとMI6は、自分たちが発明した戦術を採用していると、プーチンは笑って非難しているという。

トランプは、ウラジミール・プーチンと自分の計画について話し合わなかったが、ロシアの指導者の懸念と感情に感謝したと、我々の情報筋は言った。

「トランプ大統領は計画をTelegramで伝えないが、これだけは言える。 彼は、中間選挙で民主党が大敗すると思っているので、軍事同盟に忍耐を求めているのです。 彼はアメリカ国民が苦しんでいるのを見ているのです。 そのせいで彼は眠れなくなっているのです」と、ある情報筋は語った。

このプーチン大統領と催促と ホワイト米軍の要請により、近日中に決起することをトランプ大統領は決断するのではないのでしょうか。

アメリカでデクラスと大量逮捕が始まった時、日本ではどのような展開になってゆくのでしょうか。 どのような報道がなされるのでしょうか。 誰が逮捕されてゆくのでしょうか。 日本のアースアライアンス軍はどのような組織で、どのように活動してゆくのでしょうか。